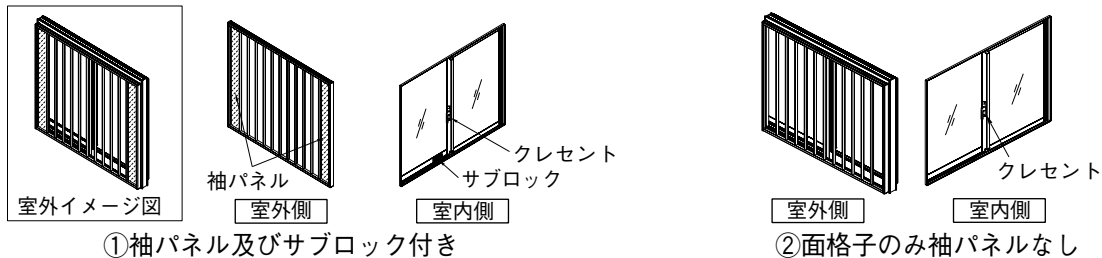


通風面格子付きサッシの取扱い

この商品は、従来面格子の持つ防犯性に加え、通風機能換気機能を取り入れた商品です。必ずご使用前にこの説明書をお読みにになり正しくお使いください。また、サッシ本体の取扱いについては引違い窓の項目をご参照願います。

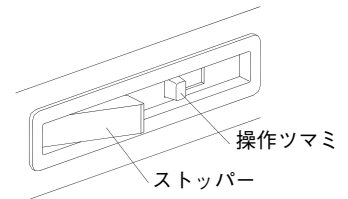
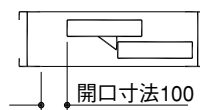
通風格子のバリエーション



サブロック

サブロックは窓の開放を制限する金具です。袖パネル付き面格子と組み合わせて使用することにより防犯性を保ちつつ換気をおこなうことができます。下記の手順にてご使用ください。

- ①通常使用時はサブロックの操作ツマミを閉の状態にしてストッパーが飛び出した状態で使用してください。
- ②窓を全開放したい場合は、操作ツマミを開の状態にすることでストッパーが障子内に引っ込み全開放することができます。



注意

1. 普段は、防犯上サブロック操作ツマミを“閉”にしてストッパーが戻らないようにして使用してください。
2. サブロック操作ツマミを操作する時は、窓を閉めてクレセントをロックしてからおこなってください。窓の思わぬ開閉により指や手を挟み、思わぬ事故やけがにつながります。

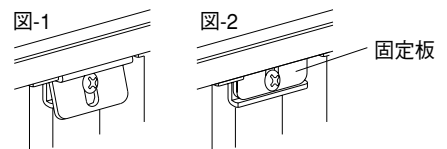
面格子について

取り外しを可能にするために通常の固定型の面格子と比較して、面格子本体を持って動かしした場合若干のガタツキがありますが、これは取り外しのための余裕寸法によるもので、性能機能的に問題となるものではありません。

面格子の取り外し・取り付け

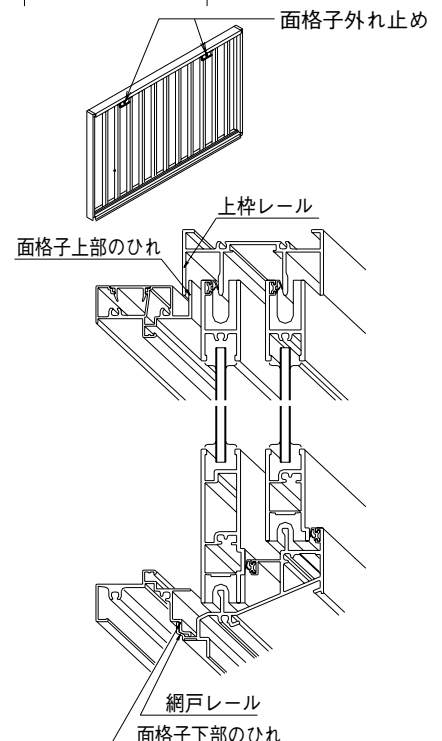
1. 取り外し操作

- ①面格子上部に取り付けられているはずれ止め金具（上部2箇所）のねじをドライバーでゆるめて固定板をずらしてください。（図-1・2）
- ②室外側から面格子を両手で持って、持ち上げ外部側に取り外してください。



2. 取り付け操作

- ①面格子上部のひれを上枠レールにはめ込み、面格子を下げながら面格子下部のひれを網戸レールにはめ込んでください。
- ②面格子はずれ止め金具を図-2の状態にして固定ねじを締め付けてください。
- ③最後に面格子を持ち上げて面格子が外れないことを確認してください。

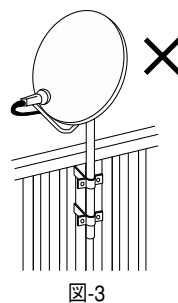


注意

1. 人が乗ったり、ぶら下がったりしないでください。面格子が落下したりすると、事故やけがにつながります。
2. 面格子を取り付け後、面格子はずれ止め金具を必ず固定してください。はずれ止め金具が掛かっていないと面格子が外れ、事故やけがにつながります。

お願い

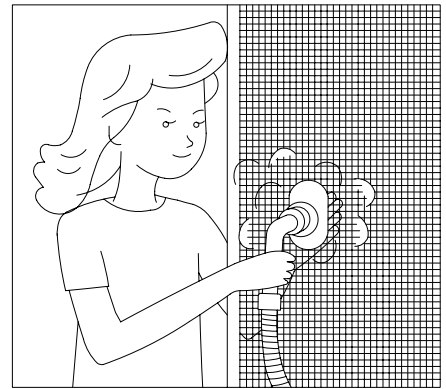
- ❗ 面格子本体には穴をあけないでください。パラボラアンテナなど、他の器具を面格子に取り付けたりしないでください。（図-3）



■ 面格子網戸の取扱い

防虫網のお手入れ

1. 網戸の両側から水を含ませた柔らかい布やスポンジなどで、軽くはさむようにして汚れを落してください。
2. 電気掃除機をお使いの場合は、ブラシのついた吸込み口を取付けて軽くこするようにしてお使いください。
3. 汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた柔らかい布や、スポンジなどで、軽くはさむようにして汚れを落としてください。
汚れが落ちたら水を含ませた布やスポンジなどでふきとってください。

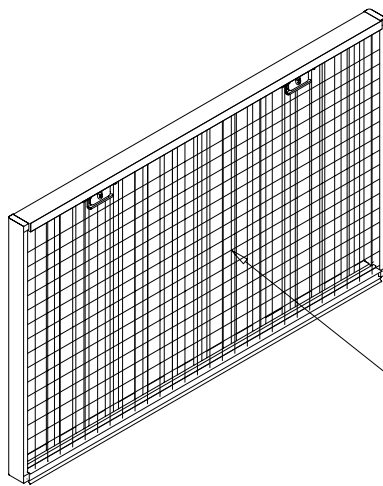


お願い

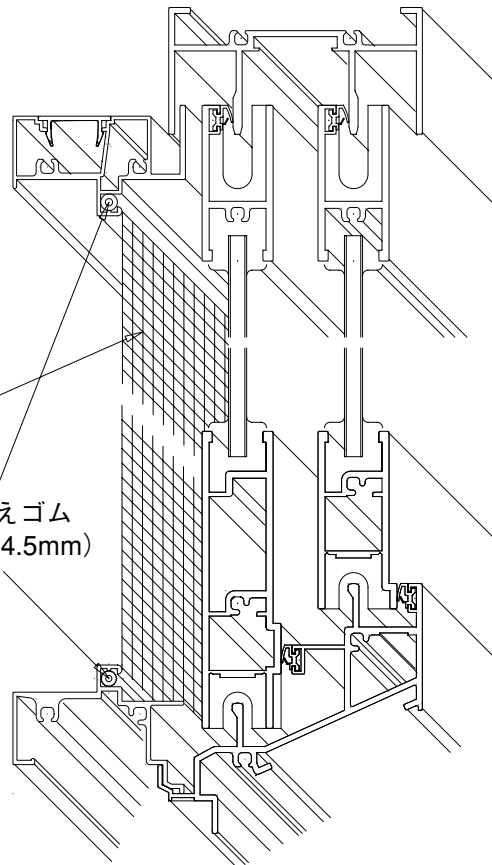
- ❗ 網の片側より強く押さえないでください。網がはずれたり、破れたりします。
- ❗ 網には火気を近づけないでください。
- ❗ 防虫網をメンテナンスし面格子を再取付した時は必ず固定金具をセットしてください。

防虫網について

面格子用の防虫網は市販の引違い窓用の網を購入してお客様が交換することもできます。お客様自身で張り替えをおこなう時は、取り外し面格子のページをご参照の上、説明書の記載内容にしたがい注意して面格子の取り外し、取り付け作業をおこなってください。網の張り替え作業は一般の網戸と同様におこなってください。



防虫網



網押さえゴム
(外径φ4.5mm)

※網の交換は一般の網戸張り替えと同じようにおこないますが、格子のはずれ止め金具部は金具をはずすことができませんので、金具部の網押さえは下記のように工具で網押さえゴムを押しつけてください。

